

事業所名 リハビリテーション颯せと

運営推進会議等開催報告書

開催日時 令和6年3月28日		
参加者		議題
利用者	1名	〈運営状況〉
利用者家族	0名	・デイサービス/介護度別年間利用者数一覧
地域住民の代表者	1名	・〈リハビリテーション颯せとの取り組み〉
市職員	1名	1) 瀬戸知るツアー
地域包括支援センター職員	1名	2) CAFÉ TIME
事業所	2名	3) 利用者様が利用者様を想って
		4) 生活を視る専門職
		〈意見交換〉
会議録		
1. 運営状況 2024年3月末時点での登録者数68名、直近3月の延べ利用者数400名の方にご利用いただきました。		
2. リハビリテーション颯せとの取り組み		
1) 瀬戸知るツアー 瀬戸を知るとともに、日ごろの活動量不足を補いながら長年住んでいても知らなかった瀬戸の魅力を発見するプログラム。利用者様にも車椅子を押してもらうなど役割作りを意識している。		
2) Café Time 元々喫茶店をされていた片麻痺のある方が利用者にハンドドリップしたコーヒーを提供する試み。もともとの経験を活かし、「ありがとう」を言う側から、「ありがとう」と言ってもらう側に。		
3) 利用者様が利用者様を想って リウマチで痛みのある利用者様に手編みを趣味にされている利用者様がオリジナルの手袋を編んでくださった心温まるエピソード。		
4) 生活を視る視点 作業療法士の視点から生活目線でのリハビリプログラムも充実		
3. ご意見・質問照会		
・ここでの取り組みは知っていたつもりだが、瀬戸知るツアーはとても良いと思った。この近辺だと南公園がおすすめ。(民生委員様)		
・利用者の活動に合わせた支援は良いと思う。これからも、(運営会議に参加した利用者様が)カラオケに颯に、藤井聡太君の応援など元気に動けるよう颯さんでの運動を頑張ってくださいね。(地域包括支援センターせと様)		
・ここに来ると5年寿命が延びる。職員さんも皆に等しく関わってくれる。別曜日で颯に通う夫も喜んでんいます。(利用者様)		

・自分も手編みなどすることがあるが、手袋を編むこと自体も頭を使うし良いリハビリになっている。事業所を利用されている利用者さんが皆さん良い表情で運動されている。(瀬戸市役所高齢者福祉課様)

【次回：令和6年9月頃開催予定】